

学校保健

THE SCHOOL HEALTH No.216

(財)日本学校保健会

生涯にわたり心豊かで
たくましく生きるこどもの育成
—主体的に取り組む健康な
ライフスタイルの確立—

第47回全国学校保健研究大会の主題
(平成9年・鳥取県)



学校におけるエイズ教育

文部省体育局長 石川 哲也

文部省体育局長が「エイズの予防に関する知識の普及について」通知を発出(昭和62年2月)し、エイズ教育を進めてから、10年になる。その間、エイズ教育は、小学校から高等学校さらには社会まで広く浸透し、成果を収めてきた。最新の情報も「エイズ教育情報ネットワーク」を活用すればすぐにでも入手可能になった。

しかし、昨年、病原性大腸菌O-157による食中毒が大量発生した。この出来事を振り返ってみると、不安、食肉や魚介類の買い控え、発生地域に住んでいる人たちへの偏見・差別など、まさに、エイズの場合と同じパニックといえるような状態が起こっている。

思い起こしてみると、人類の歴史の中で新しい感染症が猛威を奮ったときは、何度も繰り返されてきた現象である。

学校におけるエイズ教育は、単にエイズのための予防教育ではなく、将来も予測される「新たな感染症への冷静な対応」の視点もあることを指導者は忘れてはならない。



小学校用ポスターから

目次

エイズ教育調査研究委員 会の活動報告	…2
エイズ教育実践の記録 から	…3
Q&A・エイズ教育情報 ネットワークについて	…4
北から南から 岐阜県・広島県	…5
全国学校保健協議大会 報告	…6
学校保健会だより・募金 協賛者名簿等	…7

会報をよくするため、読者のご意見を求めています。お葉書をお寄せください。

エイズ教育調査研究委員会の活動報告

エイズ教育調査研究委員会委員長 平 山 宗 宏
日本総合愛育研究所長

はじめに

AIDSの病名が米国で取り上げられたのが1981年、その病原ウイルス(HIV)がフランスのモンタニエ博士によって確認されたのが1982年であり、エイズが20世紀末の世界的な大問題として取り上げられてからまだ十数年しかたっていない。日本学校保健会が最初にエイズ教育を手がけたのは、国会などでエイズが注目され始めた頃で(1987年2月に閣僚会議でエイズ問題総合対策大綱が示された)、教師用の手引きが作成されている。

この初版の手引書は、国内の感染者は血液製剤による、いわば医療過誤を受けた方々で、その他はごく少数の男性同性愛者で外国人と親しくしていた方に限られていると考えられていた時代に作成された。つまり、その頃は、エイズは特別な疾患であって、一般にはあまり罹ることのないものだ、しかし感染者を差別することがあってはならないので、人権教育は重要である。といったニュアンスがあった時代であったともいえる。

STDとしての対応も重要

しかし、この状況はわずか数年で変わってきた。それは、前述のように、わが国のエイズの新しい感染者の数が平成年代に入ってから急増し、感染経路は通常の男女間の性交による状態となった。つまり特殊な病気ではない当たり前の性感染症(STD)になったこと、しかも年齢群別に20歳代以前が半数に達している。つまりエイズの予防を成人になってから始めたのでは間に合わない実態となり、厚生省だけでなく文部省が乗り出さなくてはならなくなったのである。

1992年の末に、日本学校保健会は学校保健センター的の事業としてエイズ教育調査研究委員会を発足させ、教師用のエイズ教育の手引書を改訂すると共に、高校生全員に「AIDS -正しい理解のために」というパンフレットを配布した。その内容は、なぜエイズが問題になっているのか、どんな病気なのか、原因(ウイルス)と発病の機序はどうか(免疫の仕組みとその破壊)、どうしてうつるのか、どうすれば防げるのか、日常生活でうつることはない、差別をな

くし人権を大切に、それに質疑応答(Q&A)という構成であった。この予防方法のページの中にはコンドームを正しく使えば予防できる旨の記載をしており、成人直前の高校生年代には具体的な予防法までを教えておく必要に迫られたのであった。これは決して高校生にコンドームを使った性交を勧めるのではなく、成人に達してからでは間に合わないという状況になってきているからである。

モデル事業やパソコンネット

1993年度には中学生用のパンフレットを作成して配布した。要旨は前年の高校生用と基本的には同じだが内容的には中学生向きにやさしくしてある。また、この頃から、文部省は地域の中で小、中、高校での連続したエイズ教育を実施するのを認め、各都道府県に1か所ずつのモデル地区を設けてこのモデル事業を開始している。

94年度には、小学生用の壁新聞と、その内容を紙芝居式に教室で授業に使えるようにしたパネルを作成し、また中学生用にSF劇仕立てのビデオを作成する一方、社会教育向けとして地域内の指導者用の指導手引書をも作成した。

そして95年度には小、中、高校の教師向けのビデオを作成する一方、パソコンネットを利用した情報提供事業を開始した。情報の内容はエイズ及びその教育に関する文献やQ&A、関係者の情報や意見の交換のできる掲示板などを含んでいる。この情報提供は関係者向けと一般向けとがあり、各都道府県の教育委員会等を通じて参加できるシステムになっている。96年度には既刊の中学・高校生用のパンフレットと、小学校用の壁新聞の改訂を行った。

教育こそワクチン

エイズが性病である以上、エイズを正しく理解させるためには、エイズ教育は性教育の上に成り立つ。性教育は人間教育そのものであり、子どもの発達段階に応じた教育が必要である。また現在のエイズはSTDである以上、STDとして割り切った予防法を理解させる必要がある。将来にわたって子どもたちがエイズから守られ、また望まない妊娠を避けられるように、ご理解とご支援をお願い申し上げる。

エイズ教育実践の記録から

香川県高松市立高松第一高等学校長 小松 昭 夫

1. はじめに

高松市が平成5・6・7年度の文部省エイズ教育推進地域事業の指定を受け、本校が高等学校としての協力校を要請されたとき、最初は大きな戸惑いを感じざるを得なかった。というのも、日本が国家としてエイズの問題に本格的かつ総合的に取り組み始めたのは、昭和62(1987)年の閣議決定「エイズ問題総合対策大綱」からであり、まだその推進活動は10年にも満たないし、教育の分野では新学習指導要領に基づく教科書によりやく具体的な記述が見られるようになった段階で、体系的あるいは重点的指導の経験をほとんどの教員が持合わせていなかったからである。しかし、その間にも世界および日本の感染者や患者の数はじわじわと増加し、より確実に効果的な防止対策が急務となってきている状況を知るとき、我々は指定されたことを前向きにとらえ、進んで多角的な実践研究に臨むことを決意したわけである。

2. 高等学校の特性を生かした教育実践

高校生という精神的肉体的発達段階を考慮に入れて、教育の実践に当っては大きく3つの柱を構築した。

まずは、多面的展開を図ったことである。つまり、医学的解説に基づく感染予防の指導にとどまらず、頭のなかでの理解から実生活全般のなかでの衝動的行動の抑止力の養成、国内外の感染者に対するいたずらな不安や偏見の払拭、集団としての連帯感の育成など、さまざまな立場からの研究と実践が進められた。したがって、取扱った教科・科目等は、保健・生物・家庭一般・政治経済・倫理・LHRと多岐に及んだ。

つぎに、生徒の自主的研究の促進に努めたことである。保健主事や養護教諭の指導のもと生徒保健委員会が積極的に研究に取組み、文化祭においてエイズを考える企画展を3年間連続して行い啓発キャン

ペーンを実践したことは、自ら学ぶ力を育てる観点からも大きい成果をもたらした。

さらに、継続的に正確な情報を提供するために、「エイズ ニュース」を定期的に発刊してきたことである。各種のエイズに関する資料・研究報告の抜粋・新聞記事・生徒の読書あるいは映画の感想文・生徒保健委員会の研究要旨などをコンパクトにB4版にまとめたもので、常にエイズについて関心を持するうえで有効適切な広報活動であった。(平成7年の研究成果発表大会までに第16号に及んだ。)

3. 持続性ある教育活動を求めて

足掛け3年間の研究期間が過ぎたのち、薬害エイズ被害の実態が一大社会問題として急展開をみせた。この事件それ自体大変なことであり、真相究明と被害者への救済や補償が進められなければならないことは勿論であるが、次代を担う青少年の幸せな未来のためにも、感染予防と偏見除去のためのエイズ教育(性教育)は看過すべきでなく持続的に進めてゆく必要がある。本校では、地に着いた研究実践を行ってきた成果が、ここにきてようやく実を結びつつあり、現在も定着した形で無理なく継続できていると自負している。「エイズ ニュース」の発刊はすでに第30号に達し、授業やLHRさらに学校行事としての映画教室も続行し、本年度の文化祭でも教室展示がなされたことは、もはや自然な形でエイズ教育が浸透している証左ではないだろうか。

O-157中毒の例をみるまでもなく、人類の生命を脅かす病原は限りなく存在し、我々に不安と恐怖をもたらそうとしている。なかでもエイズウイルスによる感染症の拡大は、その発生の特性ともあいまって、人類に課せられた重大な危機管理問題であることの認識を新たにし、今後とも本教育の一層の充実に努めて参りたいと考えている。



Thursday, March 16, 1995 No.12
AIDS NEWS
Page 1

Takamatsu
First
Senior
High
School

AIDS NEWS

No.12
16
March
1995

今まで、11回 AIDS NEWS を発行してきましたが、その大部分はAIDSの歴史、発病・感染状況、感染予防対策、及び社会の問題について触れてきました。そこで今回は、今まで触れていなかった部分、すなわち、AIDSウイルスの特徴、感染のメカニズムなどについて触れていきたいと思います。少々専門的になり、難しいところがあるのでご了承ください。

遺伝情報の伝達の仕組み

ここでは、AIDSウイルスの感染のメカニズムを知る上で、基本的知識として押さえておきたい遺伝の仕組みについて述べたいと思います。

生物の持つ形質には、色・形・大きさなどの目に見えるものから、耐寒性・体物質の合成能力などの目に見えないものまで、さまざまなもの

②-1 遺伝情報を写し取ったmRNAが細胞質に移動してリボソーム(= ribosome)に付着すると、②-2 運搬RNA(= transfer RNA = tRNA)は特定のアミノ酸と結合し、これをリボソームにはこびます。

③ リボソームではmRNAの連続する3つの塩基が1組となって、アミノ酸を決定する情報となっており、これをコドン (= codon = コドン)とトリプレットといいますが、アミノ酸を運んできたtRNAは、

Q & A - 学校保健活性化のための -

Q ……エイズ教育情報ネットワークとは何ですか。また、このネットワークに参加するためにはどのような手続きが必要ですか。

A …… 兵庫教育大学 教授 勝野真吾

1981年に最初に報告されて以来、エイズ患者・感染者は世界各国で爆発的に増加し、今やエイズは人間社会のカカえる最も深刻な健康課題のひとつになっています。学校におけるエイズ教育は、エイズのまん延を防ぐための本質的で重要な予防対策です。その充実のためには新しい、そして質の高い教材や指導資料の確保、教職員に対する研修、指導方法の開発・研究が必要となります。文部省はその一環として平成7年に日本学校保健会に委託している学校保健センター的事業の一つとしてエイズ教育情報ネットワーク整備事業を開始しました。

エイズ教育情報ネットワークは日本学校保健会をエイズ教育情報ステーションとして都道府県・指定都市学校保健会、教育委員会、及び各地域の小・中・高等学校をコンピュータネットワークで結び、エイズ教育情報の全国的な普及と活用を図り、より総合的・体系的なエイズ教育の充実を図ることを目的とするものです。このネットワークはBIGLOBE PC-VANを利用したもので、一般公開系とクローズドネットワーク(CUG)の二つで構成されています。一般公開系はエイズに関する情報を一般の方に関心を持って閲覧してもらおうためのもので、ここには、エイズQ and A、エイズ図書館(文部省パンフレット、エイズ図書一覧、エイズ教育シンポジウム、エイズに関する指導の手引、AIDS-その実像-、AIDS 情報ファイル)、エイズ年表、エイズ患者感染データなどの項目があります。これに対してCUGは、教員の方々の経験や知識の蓄積と共有化を目的としたもので、日本学校保健会からPC-VANのID(個人登録コード)を配布された学校、または施設のみが利用できます。CUGには文部省のエイズ教育データベース(エイズ教育に関する学習指導要領一覧、エイズに関する教科書データ、学校保健法関連法規、学校保健関連通知)、教育談話室(意見交換)、エイズ教育推進地域(意見交換)、何でもコーナー(意見交換)があります。昨年大きな話題となった大腸菌 O-157についての関連通知などの学校保健情報も、このCUGに含まれています。

エイズ教育情報ネットワークのIDは、各教育委員会を通じて学校保健会へ申請すると学校あるいは施設単位に無料で配布されます。IDを取得すると一般公開系とCUGの両方が利用できます。

エイズ教育は複雑多岐にわたる現代の健康課題に対して学校教育がどのように対応するべきかを問うものでもあります。平成7年度に続き、平成8年度エイズ教育情報ネットワーク研修会が2月～3月に東京と大阪で開かれます。コンピュータネットワークを利用した新しいエイズ教育の試みに積極的に参加していただきたいと思います。

虎の門(39)

白 い 粉

◆テレクラや薬物乱用-背景に情報氾濫- 1月14日に発表された1996年度版の青少年白書ではメディアの発展で雑誌などの興味本位の記事が、青少年の好奇心をおおる結果となっており、薬物乱用やテレクラ売春などへの抵抗感が薄れ、近年問題行動が深刻化していると指摘している。
◆警視庁の昨年の統計では覚醒剤の押収量が11月までで647.7kgと

最高で覚醒剤乱用で補導される高校生が激増しているという。大阪府警も「少年よクスリはアカン」と対策に乗り出した。
◆一部の中・高生が親や大人の知らないところで最初は罪の意識もなく遊び半分でやっているのではないか。
ときおり報道される若者の薬物乱用に今こそ全国的に手を打つときと思う。今、香港の中国返還の

歴史に学びたい。
◆日本学校保健会が昨年改訂した「喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する指導の手引」を各学校で大いに活用してもらい、生徒たちに科学的な知識を伝え、一人一人をいかに上手に薬物を拒否できる人に育てるか、具体策をとる時である。

(松本國夫編集委員)

北から南から

岐阜県のエイズ教育

岐阜県学校保健会事務局長 下野 和男

本県のエイズ教育は、ことの重要性と教育の必要性について十分認識し、平成5年に県教育委員会が、岐阜県学校保健会に事業委託し、エイズ教育の調査研究を進めてきた。

「エイズ教育調査研究委員会」では、すぐに学校でエイズ教育の実践ができるよう「エイズ教育実践の手引」の作成にいち早く着手してきた。当時エイズは、過去に先例のない新しい分野でもあり、全委員が手探りの取り組みでのまとめであった。

手引の特色は、エイズに関する知識や意識の実態を小学校、中学校、高等学校、保護者とまとめられている点や、エイズ教育実践コンクールを行い優秀な実践事例の紹介がされている点である。現在でも、当時のエイズに対する意識を知る貴重な資料となっている。

平行し平成4年度より文部省主催「エイズ教育指導者研修会」の事業が行われ、エイズ教育の啓発が活発に行われてきた。本県では授業研究を大切に行ってきた。

これらの積み重ねは、平成7年度の、美濃加茂市



エイズ教育地域指定の発表にて、系統的な指導内容や指導方法の工夫の確立につながってきている。

ふりかえてみると、実践当初はエイズの学習が、「恐ろしい疾病の学習」という認識であったが、最近では「生涯学習の基礎基本となる学習」という認識を以て、エイズ教育の重要性を認識していただける人がふえてきている。

広島県学校保健会の活動

広島県学校保健会事務局

広島県学校保健会は、各郡市学校保健会（24団体）高等学校保健会、各部会（養護教員部会・保健担当者部会・学校医部会・学校歯科医部会・学校薬剤師部会）で構成されおり、児童生徒等の健康の保持増進をめざして、学校保健対策事業（眼科医、耳鼻科医及び薬剤師の不在地域への医師及び学校薬剤師の派遣）等各事業に取り組み、本県における学校保健の推進と研究に日々努めています。

今年度も次のような事業を行っています。

1. 諸会議の開催
 - 常任理事会、理事会・代議員会
2. 研究協議大会の開催等事業
 - (1) 第39回広島県学校保健研究協議会
 - (2) 第45回広島県学校保健会養護教員部研究協議会
 - (3) 第4回広島県学校歯科保健研究大会
3. 学校保健対策事業
 - (1) 耳鼻科対策（児童生徒耳鼻科検診）
 - (2) 眼科対策（児童生徒眼科検診）
 - (3) 学校環境衛生対策（学校環境衛生検査）
 - (4) 歯科保健対策（歯の衛生週間の推進）
 - (5) 児童生徒疾病罹患状況調査
4. 表彰事業
 - (1) 文部大臣表彰（学校保健・学校安全）
 - (2) 広島県学校保健・安全功労者表彰
 - (3) 学校保健推進学校表彰
 - (4) 永年勤務者感謝状授与（学校医、学校歯科医及び学校薬剤師）
5. 学校保健振興事業
 - 学校保健ライブラリー整備事業等
6. 学校保健関係諸調査及び統計資料の作成配布
7. 学校保健関係出版物の発刊及び斡旋
8. 各種保健研究大会等への派遣

平成8年度全国学校保健協議大会報告

日本学校保健会事務局

標記の大会は、平成8年11月15日(金)16時から佐賀市文化会館大会議室で開催された。

議長団に日本学校保健会矢野副会長、前年度開催県の徳島県学校保健連合会鈴江会長、本年度開催県の佐賀県学校保健会吉原会長、来年度開催県の鳥取県学校保健会入江会長が選出され協議が進められた。

I. 報告事項

報告事項は前年度協議大会における協議事項の処理について鈴江会長から次のような報告があった。

A. 文部省宛

- 1) 健康教育の推進について、児童生徒の心の健康に対する対応の充実等5項目
- 2) 児童生徒の健康診断・健康管理の充実強化について3項目
- 3) 教職員の学校保健に関する資質の充実・研修の強化について5項目
- 4) 学校保健活動の充実について
- 5) 学校環境衛生の充実について
- 6) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の充実について3項目
- 7) その他救急薬品の備蓄等3項目

以上の要望事項について、平成8年3月6日(木)青木専務理事(松久保事務局長随行)が文部省に出向いて説明し善処方を要望し、文部省側から極力努力する旨の話があった。

B. 加盟団体教育委員会宛

- 1) 児童生徒の心身の健康に関する対応の充実について5項目
- 2) 保健室経営の充実強化について3項目
- 3) 児童生徒の健康診断・健康管理の充実強化について3項目
- 4) 教職員の学校保健に関する資質の充実強化について5項目
- 5) 学校教育活動の充実と強化について
- 6) 学校環境衛生の充実について
- 7) 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の充実について

以上の要望事項について、平成8年3月10日

村瀬敏郎会長名をもって各都道府県・指定都市学校保健会長に要望書として発送した。各学校保健会長は、加盟団体教育委員会に善処方を要望した。

II. 協議事項

つづいて協議事項に入り、本年度の各ブロックの取りまとめ県は、北海道・宮城県・群馬県・岐阜県・富山県・京都府・鳥取県・香川県・福岡県・千葉市で、協議題についての提案と説明者はつぎの通りであった。

- 1) 学校保健における「薬物乱用」防止の取り組みについて

福岡県教育庁保健体育課指導主事

荒木和謙先生

- 2) 児童生徒の心身の健康に関する対応の充実について

岐阜県学校保健会事務局長

下野和男先生

- 3) 養護教諭の人員配置の充実及び資質の向上について

京都府学校保健会事務局

白木文代先生

- 4) 学校保健関係者(管理職・保健主事・養護教諭等)の資質向上及び学校保健委員会等の組織づくりの推進について

愛媛県教育委員会保健体育課指導主事

増田和男先生

以上の各氏から説明のあと協議が行われ、その処理については議長団に一任された。

次期開催県の入江会長の挨拶があり、盛会裡に閉会した。

佐賀市内で県民の森の“Don³の森”という一風変わった標識を見かけ、どう解釈すればよいかと考えた。

大会運営面で、「これでもか」「これでもか」「これでもか」という佐賀県人のひたむきな気質があちこちに見られ、Don³の意味の一端が理解できた大会であった。佐賀県の関係各位に敬意を表する。

日本学校保健会だより

元本会専務理事 小栗一好先生 逝去



元本会専務理事・小栗一好先生は昨年12月30日逝去されました。享年93歳、謹んでお悔み申し上げますとともにご冥福をお祈りします。

先生は東京大学医学部をご卒業後、熊本大学・東京大学の教授として保健教育の推進を指導されました。昭和36年に独協大学へ移られてから本会に関係され、昭和40年常務理事、昭和50年から昭和63年まで専務理事として、故東会長時代を支え本会の発展に尽力されました。そして学校保健の実践と指導に多くの足跡を残されましたご功績は顕著であります。

葬儀・告別式は平成9年1月18日(土)、東京都港区高輪の高野山東京別院で執り行われ、多数の方がたの参列がありました。

本会発行エイズ資料

Table with 4 columns: Book Name, Committee Name, Publisher, and Inventory Status. Lists various AIDS-related materials like 'AIDS - Correct Understanding for High Schools' and 'AIDS - Correct Understanding and Action'.

上記資料は各都道府県教育委員会を通して配布しました。CD、ビデオについては各地域で回覧してご利用下さい。

「学校保健募金」協賛者ご芳名 (No. 14)

(記載順は受付順：平成8年8月27日～12月12日分)

- List of donors for the School Health Fund No. 14, including names like 宮崎県立清武養護学校, 岡山市立巨勢中学校, and others.

訂正とお詫び No214の募金協賛者ご芳名の内、岡山県学校保健会関係に誤記載がありました。深くお詫びし訂正致します。

Table showing corrections for No. 214, listing names like 高梁市立巨勢小学校 and 岡山市 式田恒雄.

尚、No214 学校保健募金協賛者ご芳名受付順日付は平成7年8月17日～平成8年7月14日分が正しく、平成8年が脱落しました。

発行 監 日本学校保健会 村瀬 敏郎 〒105 東京都港区虎ノ門1-2-20 第19森ビル 電話 03(3501)3785・0968 頒価 1部100円(送料共)

多人数のうがい励行に
300自動うがい器

お問い合わせは サラヤ株式会社 06(797)2525
 東京サラヤ株式会社 03(3472)1521

CO-SE-1型



育ちざかりのひと粒! 目・歯・骨を大切に……

ゼリー状ドロップ剤

カワイ肝油ドロップ

河合製薬株式会社 東京都中野区中野6-3-5



学童の集団検尿に、
エームス尿検査試験紙。

エームス尿検査試験紙

ネフロステックズ-L

バイエル・三共株式会社
 東京都中央区築地6丁目19番20号
 販売元：
三共株式会社
 東京都中央区日本橋本町3丁目5番1号 〒103 ☎03(5255)7111
 JU1694-S



新刊 子どもの生涯にわたる健康を、幅広い視野で育む

養護教諭 知っておきたい
保健と教育のキーワード

編集 養護教諭実務研究会 ★B5判・加除式・全1巻・定価10,000円(税込)〈干実費〉
 編集代表 吉田瑩一郎(日本体育大学教授) / 三木とみ子(文部省体育局学校健康教育課教調調査官)

保健と教育に関する領域から、養護教諭として知っておきたい事項を
 使いやすさを考えて分類、実務的な見出し項目に沿って解説しました。
 知りたい事項がすぐ引ける養護教諭のための事典です。(定価は平成9年2月現在)

第一法規
 〒107 東京都港区南青山2-11-17
 ☎03-3404-2251/FAX03-3404-2269

食べたならみがいて、
ムシ歯予防。

食べたなら、しっかり歯をみがいて、
 ムシ歯を防ぎましょう。

低学年用(5才-9才)
 高学年用(9才-12才)

いつも暮らしの中に
LION
ライオン
こども
ハブラシ

